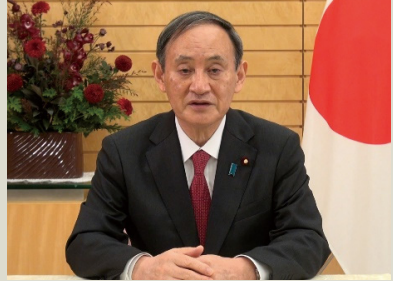


菅義偉総理大臣の 国連新型コロナ特別総会でのスピーチ

12月4日(金) オンライン形式

12月3～4日、国連新型コロナ特別総会がオンラインで開催され、一般討論では菅義偉総理大臣がビデオメッセージ形式でスピーチを行った。菅首相は「人間の安全保障」の理念に立脚し、「誰の健康も取り残さない」ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) 実現の必要性を強調。日本として感染症危機の克服、保健医療システムの強化、感染症に強い環境の整備を推進するとともに、持続可能な経済成長に向けた取組を主導する旨述べた。さらに人類がウイルスに打ち勝った証として東京オリンピック・パラリンピックを開催する決意を表明した。



オンライン形式でスピーチを行う菅首相
(外務省HP)

茂木敏充外務大臣のアフリカ4カ国訪問

12月8日(火)～12月14日(月)



共同記者発表に臨む茂木大臣とモーリシャスのナンドクマール・ボダ外務・地域統合・国際貿易大臣

茂木外務大臣は12月8～14日、チュニジア、モザンビーク、南アフリカ、モーリシャスの4カ国を訪問した。各国ハイレベルと「自由で開かれたインド太平洋」実現への協力で一致したほか、ポスト・コロナを見据えたビジネス関係の強化および2022年にチュニジアで開催予定の第8回アフリカ開発会議(TICAD8)に向けた連携・協力を確認。また、北朝鮮情勢、東シナ海および南シナ海情勢など幅広い問題について意見交換し、連携強化で一致した。今回の訪問は、アフリカにおける「包容力と力強さを兼ね備えた外交」推進への第一歩となった。